

施策評価シート【重点施策】

個別施策Ⅰ－（３）

地域資源を活用した新たな事業を創出する

基本的な方向性

各産業がバランス良く発展している強みを活かし、分野横断的なネットワークを活用した支援により農商工連携や6次産業化を推進するとともに、観光も活用した地域資源を情報発信することで販路拡大を図り、本市産業のさらなる活性化と新たな事業につなげます。

重要業績評価指標（KPI）

指標名	単位	実績値					31年度 目標値	進捗 状況
		計画 策定時	27年 度	28年 度	29年 度	30年 度		
産業間連携による新 事業支援件数【累計】	件	4	9	16	25	32	29	A
市外の観光キャン ペーン等への参加回数 【年間】	回	10	15	15	20	21	15	A

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

- ・農水産物の高付加価値化への取組を支援するとともに、PRキャラクターを活用したレシピコンテストや交流イベントの開催を通して、農業や漁業への理解を深めました。
- ・観光協会と連携し、観光マップや海岸エリアを紹介する小冊子を配布することで、本市の魅力を発信しました。また、関係機関と連携し、東京スカイツリーでの観光キャンペーンや花巻まつり特産品フェア、近隣市のイベント等に出展し、新たな誘客に向け、観光PRのほか地場産品の普及・啓発を図りました。
- ・産業間連携を促進するため、セミナーの開催や情報提供、マッチング支援等を行ったほか、会員プロジェクトへの取組に対し、専門家派遣や開発補助等の支援を行い、地域資源や経営資源を活用した新商品開発、新事業の創出につなげました。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会出場を目指すリトアニア共和国ナショナルチームによるテストキャンプを受け入れ、多くの来場者とトップアスリートとの交流イベントなどを行いました。また、年間を通して様々な場所で同国を代表する工芸品、食料品などを販売するリトアニアブースを開設し、リトアニア共和国の発信拠点として、新たな魅力、にぎわいの創出を図りました。

施策を推進する上での「課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」

- ・農漁業者の経営力の強化を図る必要があります。
- ⇒6次産業化や事業者間ネットワークの取組を促進するとともに、消費者ニーズに応える農水産物の生産、新商品の開発、品質向上やブランド化等を支援します。
- ・本市への誘客を図る必要があります。
- ⇒市民と連携して、観光資源を発掘・磨き上げ、体験型観光イベントの実施に繋げていくとともに、地場製品の普及・啓発を促進するため、関係機関と連携し、市外観光PRイベントの新規企画等に取り組みます。
- ・新商品開発や新事業の創出を図る必要があります。
- ⇒関係機関と連携を図りながら産業間連携ネットワーク会員及び会員プロジェクトのニーズに応じたセミナーの開催や見本市への出展等の支援を行うことで、新商品開発や新事業の創出を促進します。

関連する【取組】と（事業）

- 【農水産業における新事業の創出や新商品の開発支援、販路拡大に向けた支援】（都市農業促進事業）（水産振興推進事業）（観光事業）
- 【企業、団体、個人事業者のネットワーク化による産業間連携の場の創出】（産業間連携促進事業）
- 【海岸エリア魅力アップチャレンジ】（公園整備事業）（海岸エリア魅力発信事業）（観光事業）（景観形成推進事業）（波力発電関連分野での新産業創出促進事業）（水産振興推進事業）（漁港施設維持管理事業）
- 【ホストタウンを通じたにぎわいの創出】（オリンピック事前キャンプ誘致等推進事業）